滋賀県CDRモデル事業へのご協力のお願い

チャイルドデスレビュー (CDR)とは

- ◆ CDRは子どもの疾病や事故などを予防するために、すべての子どもの死亡情報を分析・検証することです。米国をはじめとした多くの先進国で導入されており、わが国でも制度化にむけた議論が進められています。
- ◆ 滋賀県では、こども家庭庁のモデル事業の一環として、令和2年度から「滋賀県CDR モデル事業」を開始しました。
- ◆ なぜ子どもたちが亡くなったか、未来の子どもたちに何ができるかを検討するために、 亡くなられたお子様のご家庭における情報等を滋賀県にご提供いただくことにご理解い ただけますと幸いです。

お子様の情報等の管理等について

◆ ご提供いただいた情報は、滋賀県が整理したうえで、滋賀県CDR推進会議(非公開) で医師や専門家といった有識者や行政等が検証し、子どもの疾病や事故などの予防に役 立てます。



- ◆ 検証結果は、個人が特定されないよう匿名化したうえで公表することがあります。
- ◆ 関係法令を遵守し適正に管理するとともに、本事業の目的以外に利用することはありません。
- ◆ 保護者及び親権者が内容確認・訂正、利用停止を求めた場合は、滋賀県CDRモデル事業への協力を取りやめることが可能です。

滋智県